

おたふくかぜ流行中！ (流行性耳下腺炎)

両側または片側の耳の下
(耳下腺)が腫れて痛く
なります。

一般的に約1～2週間で
治りますが、合併症とし
て髄膜炎を発症し、重症
化することがあります。

まれに回復不能な
難聴になることが
あります。

37度以上の熱が
3～4日続くこと
もあります。

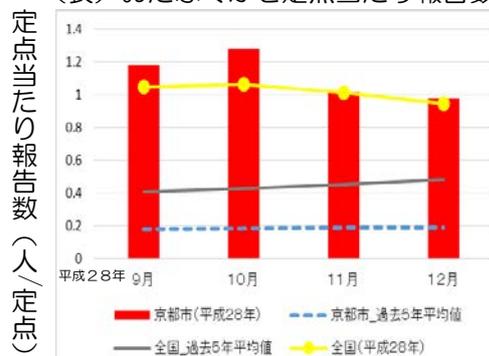
昨年秋頃から、おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)に感染した
人が、過去5年間平均値に比べ、大幅に増えています(表参照)。

おたふくかぜは3～6歳でかかることが多い感染症です。感
染力が強く、効果的な予防方法はワクチン接種ですが、任意接
種のため費用は自己負担となります。接種を希望するときは、
医療機関に相談しましょう。

おたふくかぜの詳細については、衛生環境研究所
ホームページを御覧ください。



(表) おたふくかぜ定点当たり報告数



気になる症状があれば、かかりつけ医療機関を受診してください。



◆感染症に関するお問合せ

○お近くの保健センター(健康づくり推進課)

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4244 FAX:075-222-3416)

◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)

※衛生環境研究所ホームページからも御覧になれます。

